



スワップボデー取扱説明書

ご使用前に必ずよくお読みください。
本書はいつでも使える所に保管してください。

日本トレクス


はじめに


安全且つ適正な状態で永くご使用いただくために必要な取扱要領および注意事項を説明してあります。


運行する前に必ずお読みになり十分理解をしてください。

万一取扱いを誤ると故障や事故の原因となります。
本書に従った正しい使い方で、安全作業に努めて下さい

危険防止のための情報表示について

 **危険** :取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことにいたる切迫した状況を示します。

 **警告** :取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性がある状況を示します。

 **注意** :取扱いを誤った場合、軽傷または中程度のけがをする可能性がある状況、または物的損害の発生する可能性がある状況を示します。

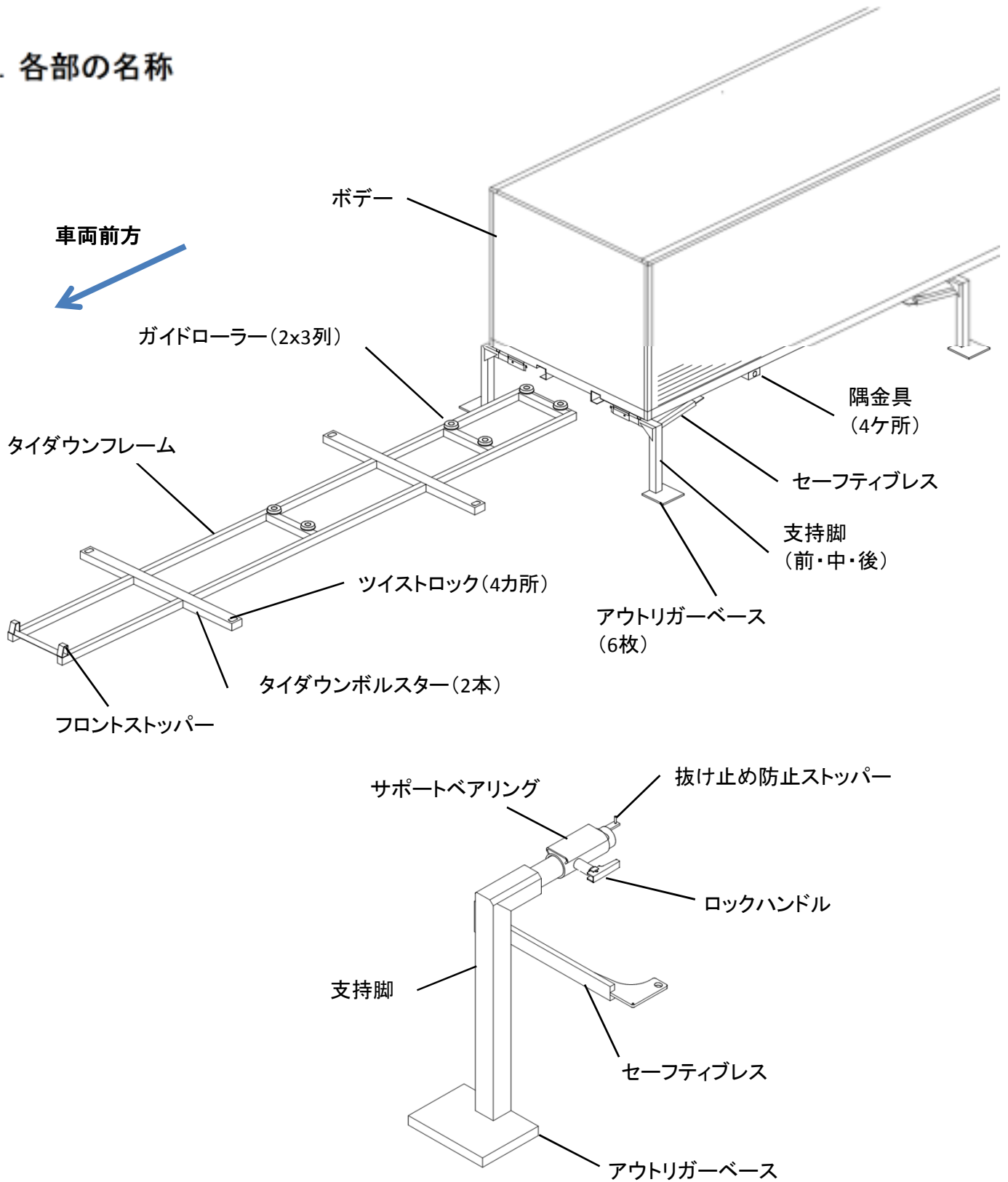
目次

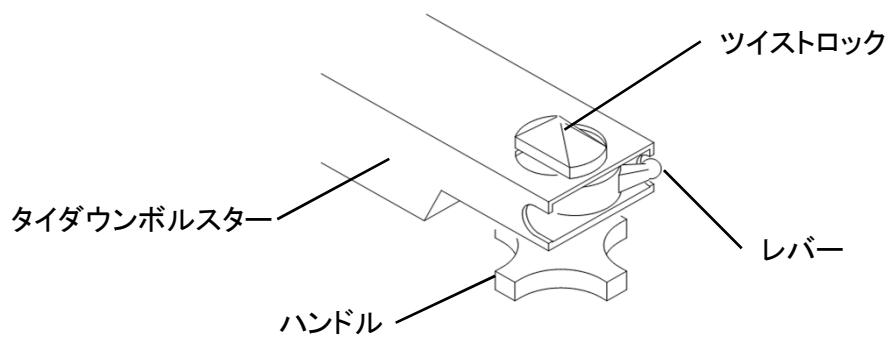
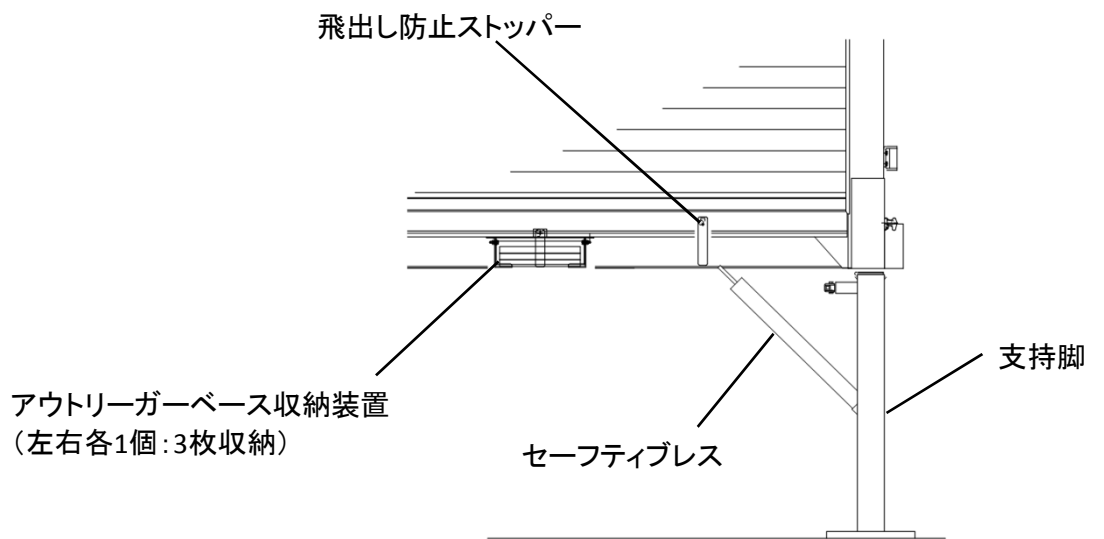
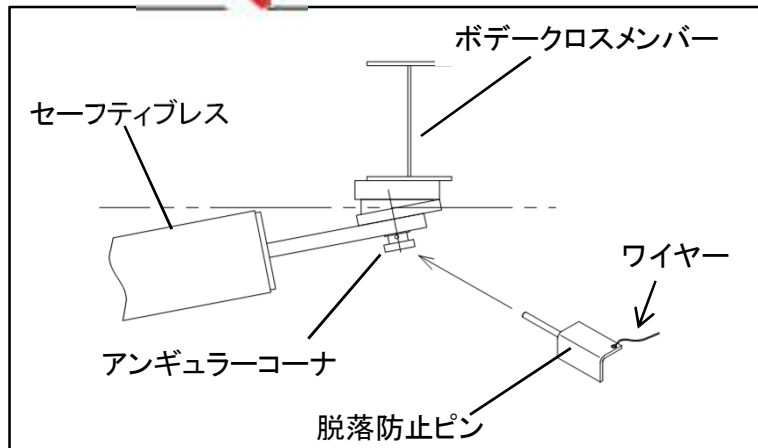
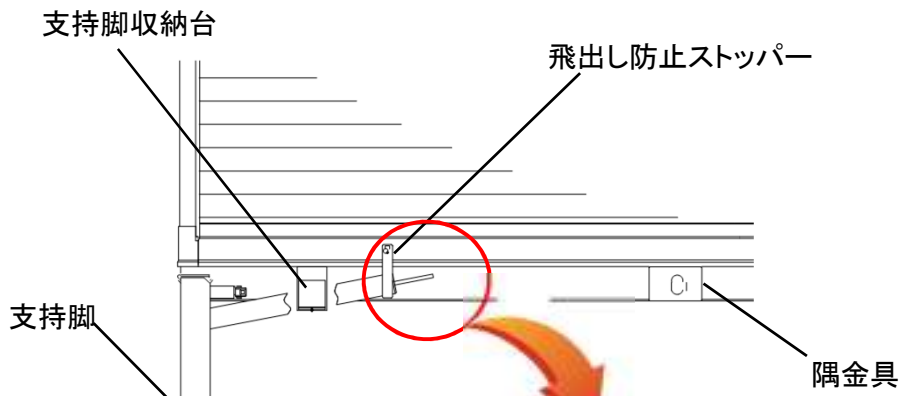
1. 主要構造の説明	…4ページ
2. 各部の名称	…4ページ
3. 取扱注意事項	…6ページ
4. 脱着操作手順（切り離し編）	…7ページ
5. 脱着操作手順（装着編）	…11ページ
6. 支持脚セット手順（前脚・中脚編）	…15ページ
7. 支持脚セット手順（後脚編）	…17ページ
8. 支持脚収納手順（前脚・中脚編）	…19ページ
9. 支持脚収納手順（後脚編）	…22ページ

1. 主要構造の説明

スワップボデーは、シャシ側の総輪エアサスの車高調整機構を利用し、車高を上昇させ、ボデーを持ち上げ、ボデーから支持脚を手動で降ろし、車高を降下させることによりシャシとボデーを分離させる構造です。

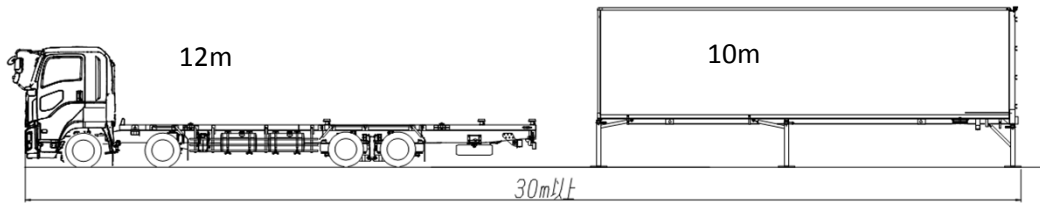
2. 各部の名称





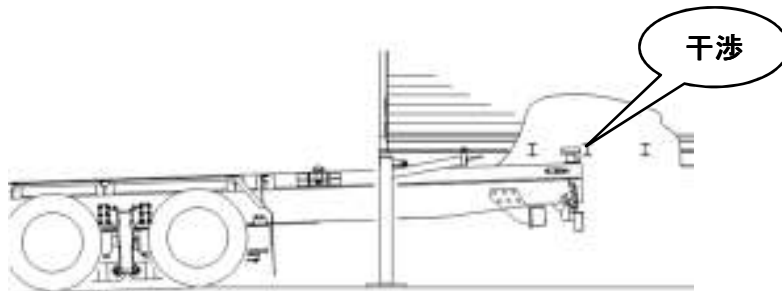
3. 取扱注意事項

脱着作業に最低でも全長の2倍以上のスペース(約30m)が必要です。



⚠ 警告

脱着作業は平地で実施してください。
勾配・不整地ではシャシ上面とボデー底面とが干渉します。



また十分な耐荷重をもっている地面で行ってください。
支持脚が地面にめり込む、ボデーが傾くなどの恐れがあります。

⚠ 警告

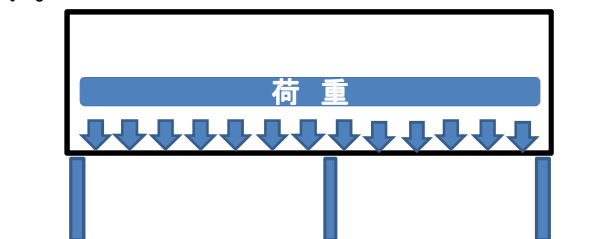
ボデー自立時に、ボデーの下に入ることは避けてください。
また脱着作業時にはボデー内、ボデー下面、周囲に人がいないことを確認してください。

⚠ 警告

過積載は絶対にしないでください。
※正味積載量＝キャリアの最大積載量－ボデー自重
過積載は、ボデーの破損、転倒につながる恐れがあります。

⚠ 警告

ボデー自立時の積荷は、床面全体に荷重が均一に分散するように積んでください。
前後、左右どちらかに荷重が集中すると、ボデーの破損、転倒につながる恐れがあります。



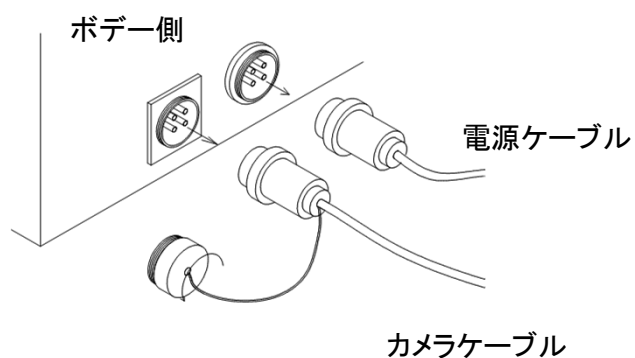
⚠ 警告

ボデー保管時には地震・台風などによる転倒対策をお願いします。

4. 脱着操作手順(切り離し編)

4-1. キャブ内スイッチを全てOFFにしてください。

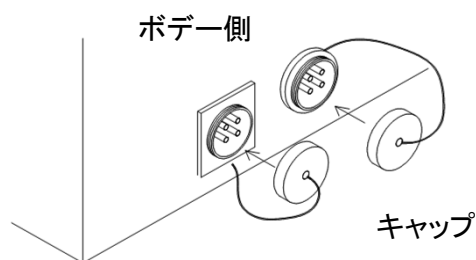
4-2. ボデーへ電源供給しているケーブルの接続部のメタルコンセントおよびバックアイカメラ接続ケーブルを外します。



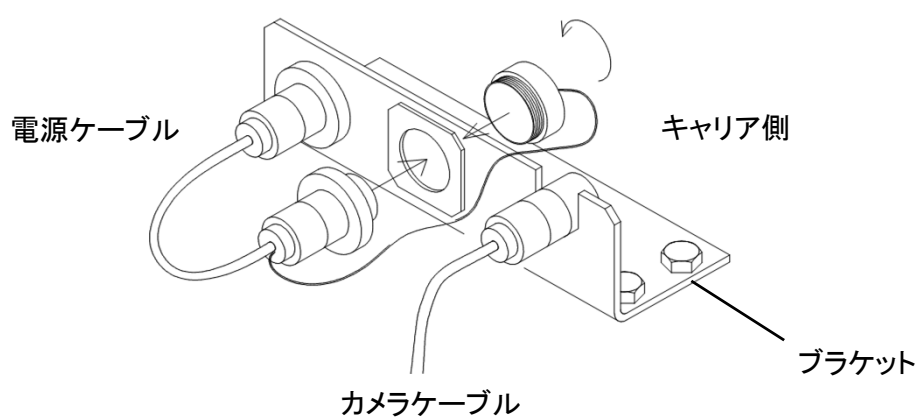
⚠ 注意

ケーブルを接続したまま切り離しを行うとケーブル切断となります。

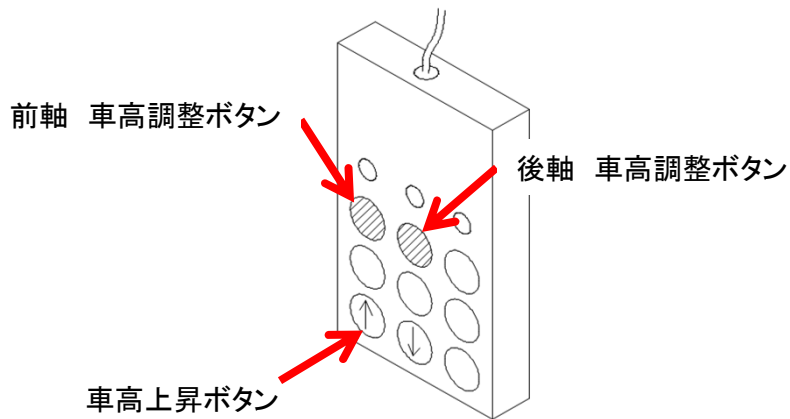
4-3. 防水のためボデー側付属のメタコンキャップをはめてください。



4-4. 外したケーブルを下図要領でキャブ背面のブラケットに固定してください。



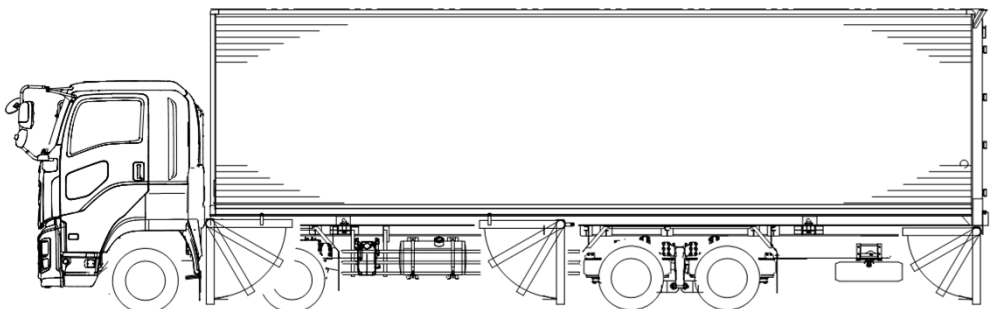
4-5. キャブ内運転席脇にある車高調整コントローラーにて、キャリアの前後エアサスを最高位まで上げてください。



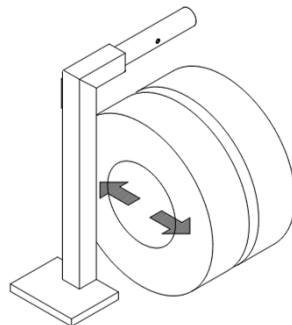
警告

この後、切り離しが完了するまで、途中でエンジンは切らないでください。
車高が標準位置(走行状態)に戻るため、思わぬ事故につながります。

4-6. 支持脚(前・中・後)計6本を垂直にセットします。(詳細は支持脚セット手順参照)



4-7. ボデー後方のアウトリガー収納装置からアウトリガーベースを各支持脚の下に敷いてください。



警告

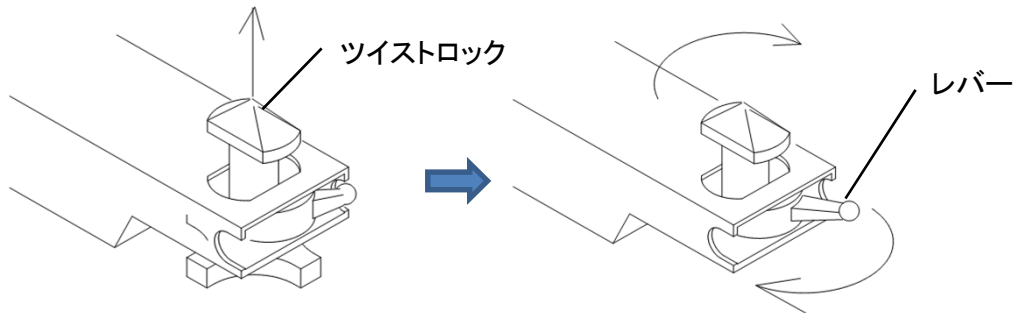
脱着時にキャリアタイヤがアウトリガーベースに乗り上げないように支持脚とアウトリガーベースの内側面合せでセットしてください。

4-8. ツイストロックを4カ所解除します。

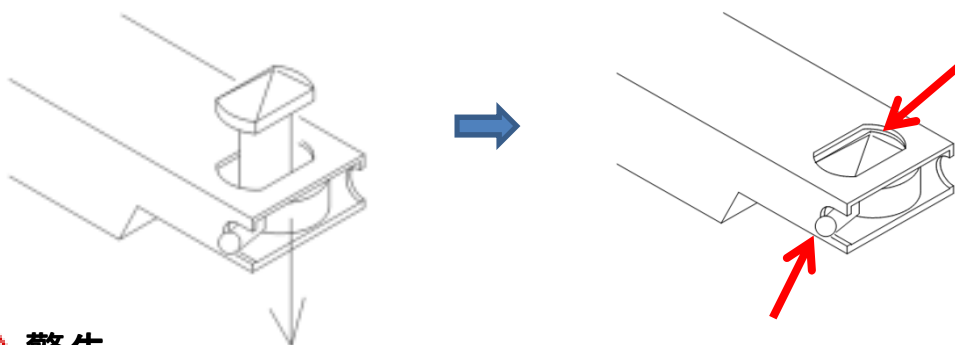
ツイストロックハンドルを止まるまで回し、最下位まで下げます。



ハンドルごとツイストロックを持ち上げ、レバーと一緒に90度回転させます。



ツイストロックを下に降ろしてください。



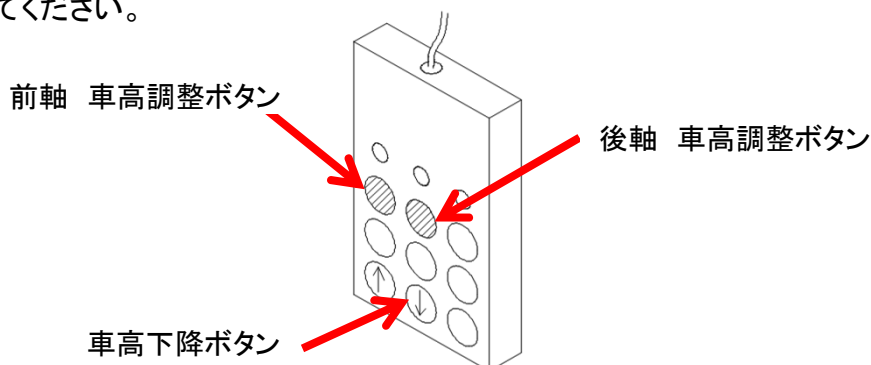
警告

ツイストロック頭頂部が、タイダウンより飛び出していないことを確認してください。飛び出していると、脱着の際にボデー底面部品と干渉の恐れがあります。

警告

レバー先端がタイダウン幅方向に飛び出していないことを確認してください。飛び出していると、脱着の際にボデー支持脚と干渉の恐れがあります。

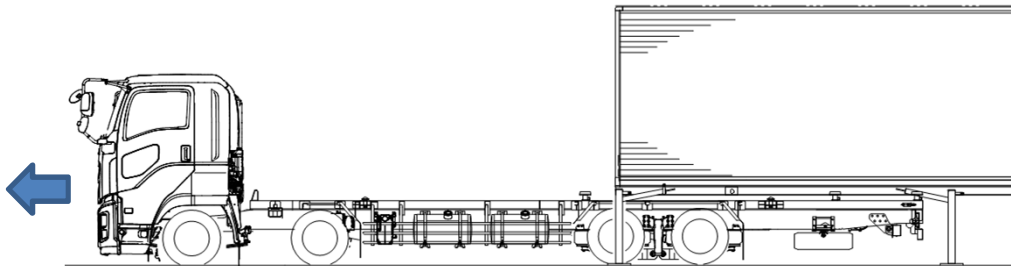
4-9. キャブ内運転席脇にある車高調整コントローラーにて、キャリアの前後エアサスを最下位まで下げてください。



4-10. 切り離し作業開始する前に、下記項目の最終確認を実施ください。

- ①支持脚が垂直に一番外側まで引き出され、ロックされているか？
- ②ツイストロック4カ所全てが解除状態になっているか？
- ③電源・カメラケーブルが外されているか？
- ④キャリアのエアサスが最下位まで下がっているか？

4-11. ゆっくりとキャリアを前進させ、ボデーと切り離してください。

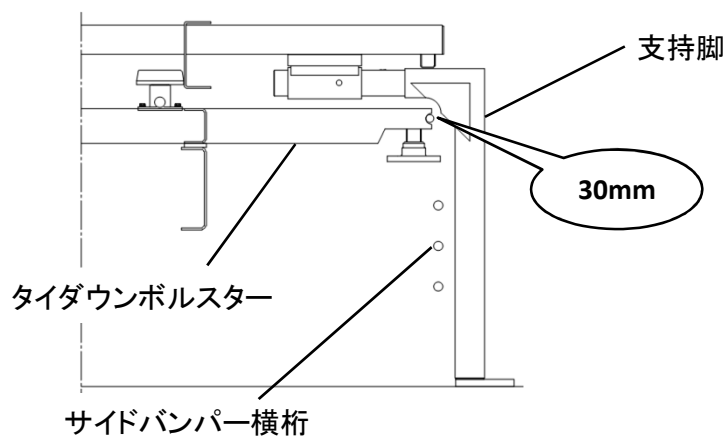


⚠ 警告

脱着作業は、ボデー支持脚とキャリアとの隙間を確認しながら（隙間を一定に保つ）シャシをまっすぐ移動させてください。

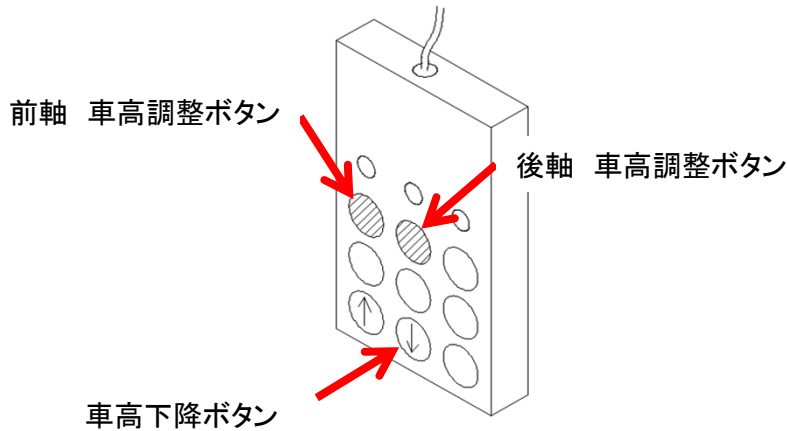
支持脚の内コーナー部とキャリアタイダウンとの隙間は片側約30mmと狭くなっています。接触に細心の注意をお願いします。

異音、衝撃等が感じられた場合は、即座に前進を中断し、状況確認をしてください。キャリアが左右に偏った場合は、無理せず一度後退し姿勢修正をしてください。



5. 脱着操作手順(装着編)

5-1. キャブ内運転席脇にある車高調整コントローラーにて、キャリアの前後エアサスを最下位まで下げてください。



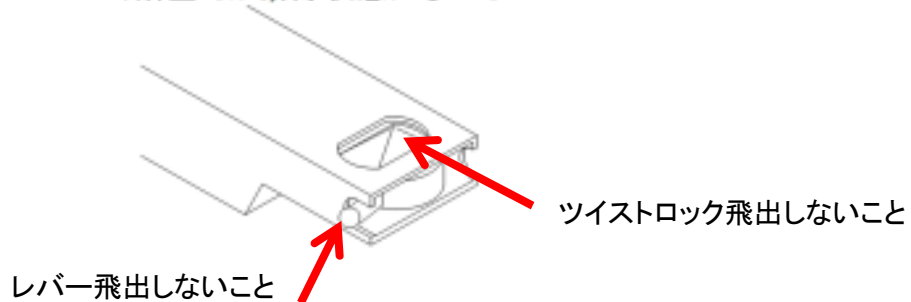
⚠ 警告

この後、装着が完了するまで、途中でエンジンは切らないでください。
車高が標準位置(走行状態)に戻るため、思わぬ事故につながります。

5-2. 自立ボデー基準に、キャリアの位置調整(芯出し)をしてください。
(平行且つ互いの中心を合わせてください)

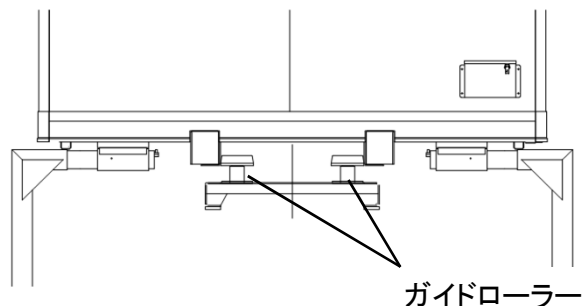
5-3. 装着作業開始する前に、下記項目の最終確認を実施ください。

①ツイストロック4カ所全てが解除状態になっているか？

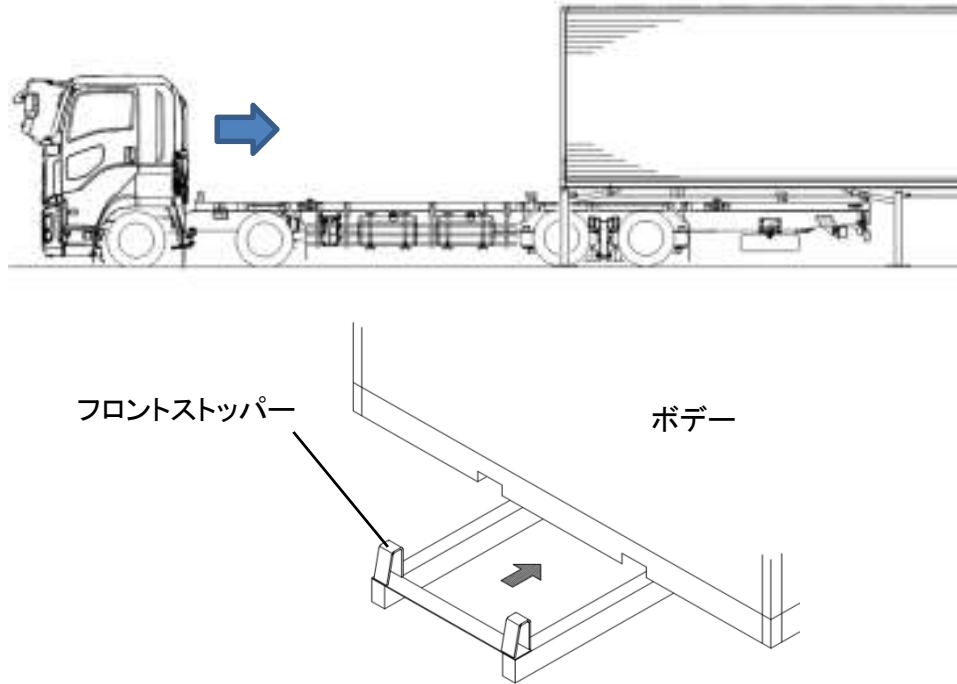


②キャリアのエアサスが最下位まで下がっているか？

5-4. ガイドローラーをボデー縦根太内側合せに挿入し、真っ直ぐ後退させてください。



5-5. ゆっくりフロントストッパーに当たるまで後退させてください。



警告

脱着作業は、ボデー支持脚とキャリアとの隙間を確認しながら（隙間を一定に保つ）シャシをまっすぐ移動させてください。

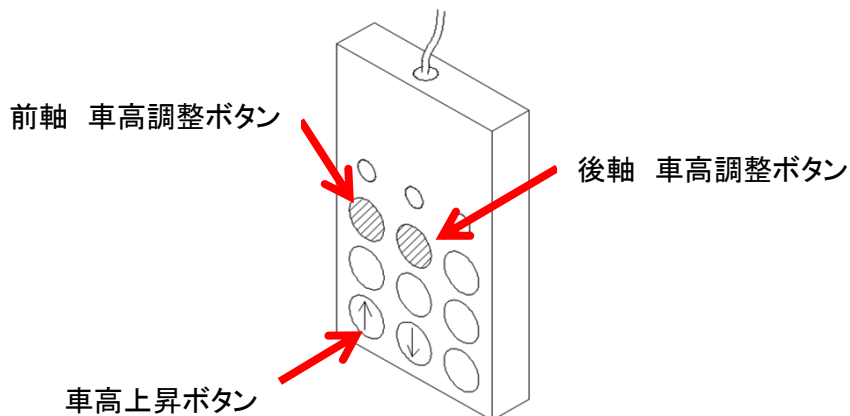
支持脚の内コーナー部とキャリアタイダウンとの隙間は片側約30mmと狭くなっています。接触に細心の注意をお願いします。

異音、衝撃等が感じられた場合は、即座に前進を中断し、状況確認をしてください。キャリアが左右に偏った場合は、無理せず一度前進し姿勢修正をしてください。

警告

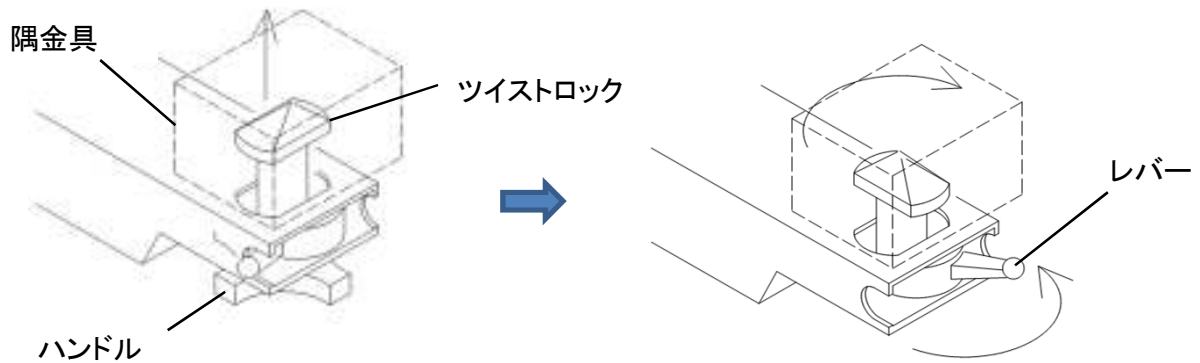
フロントストッパーには十分に減速をして衝撃のないようにセットしてください。支持脚の変形やボデー横転などの原因となります。

5-6. キャブ内運転席脇にある車高調整コントローラーにて、キャリアの前後エアサスを最高位まで上昇させボデーを持ち上げてください。

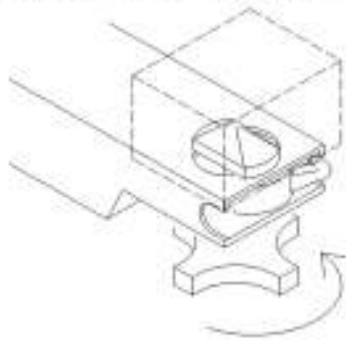


5-7. ツイストロックを4カ所緊定します。

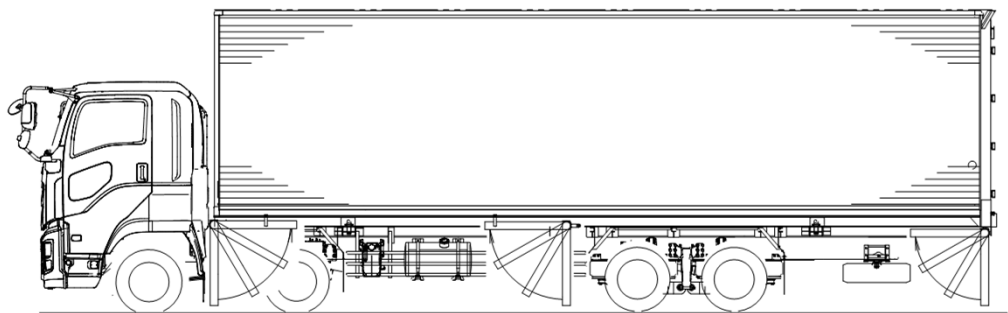
ハンドルごとツイストロックを持ち上げ、レバーと一緒に90度回転させます。



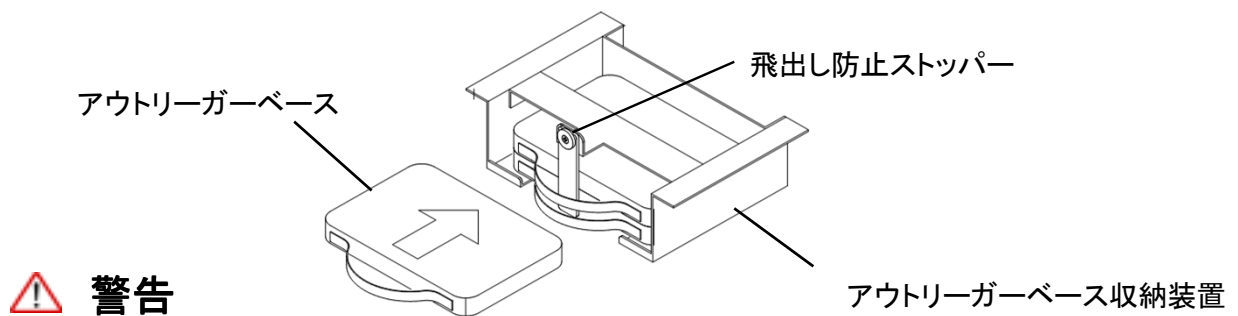
ツイストロックハンドルを止まるまで回し、緊定します。



5-8. 支持脚(前・中・後)計6本を収納します。(詳細は支持脚収納手順参照)

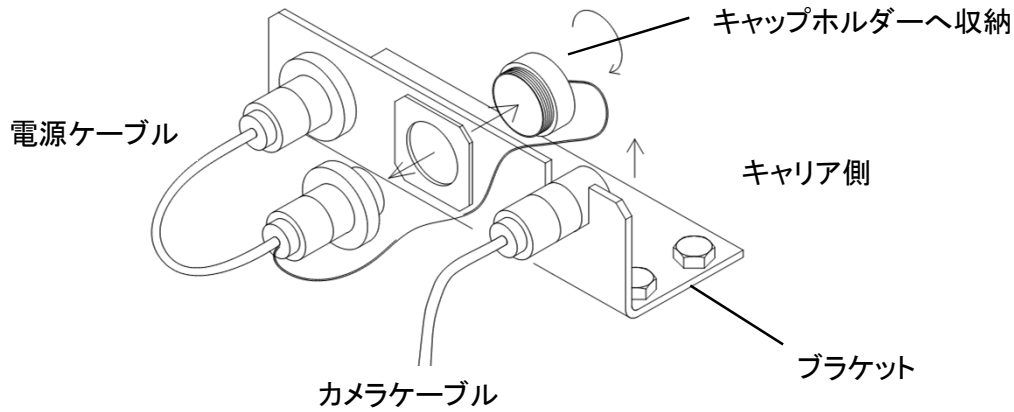


5-9. ボデー後方のアウトリーガーベース収納装置にアウトリーガーベースを収納してください。

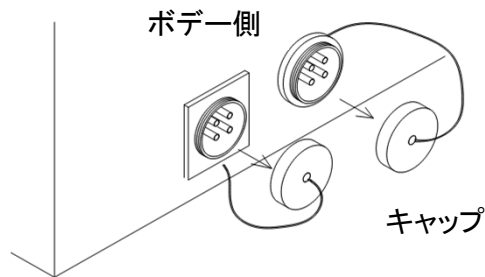


飛出し防止ストッパーは必ず確実にセットしてください。
走行中にアウトリーガーベースが外側へ飛出し、重大な事故につながる恐れがあります。

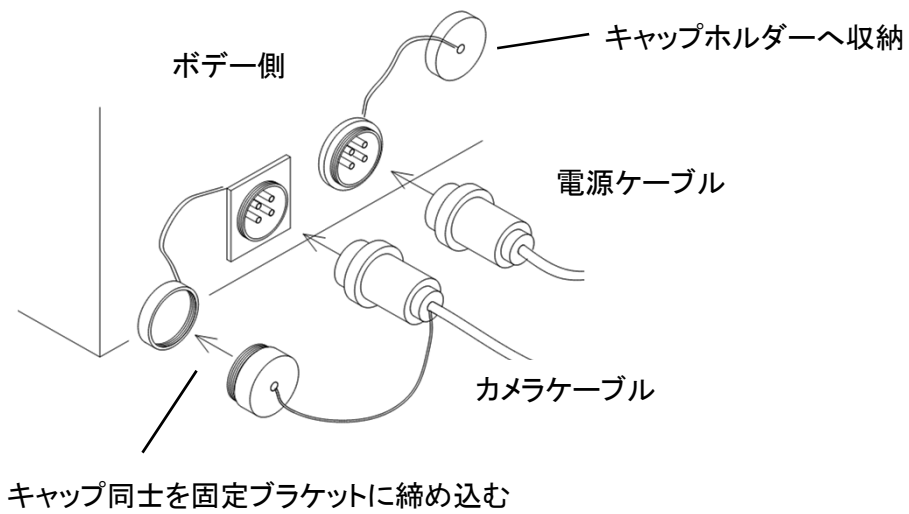
5-10. キャブ背面に固定されている電源ケーブルおよびバックアイカメラ接続ケーブルを取り外します。



5-11. メタコンキャップを外します。

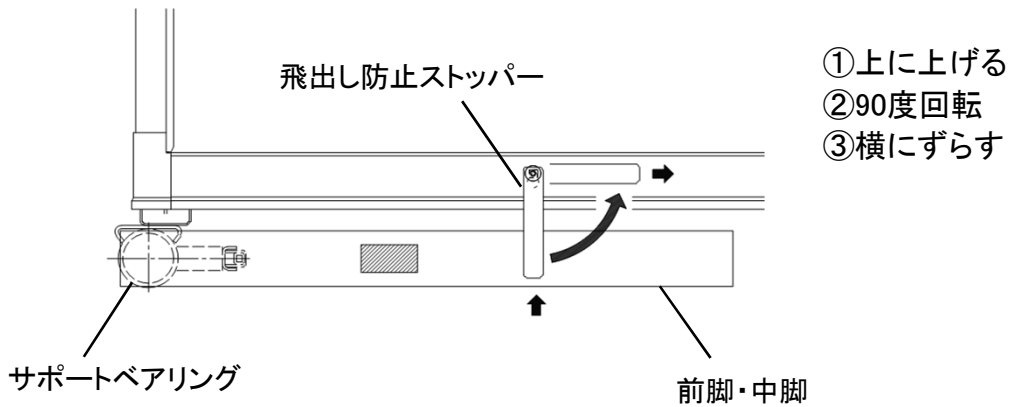


5-12. 電源ケーブルおよびバックアイカメラ接続ケーブルをボデーへ接続します。

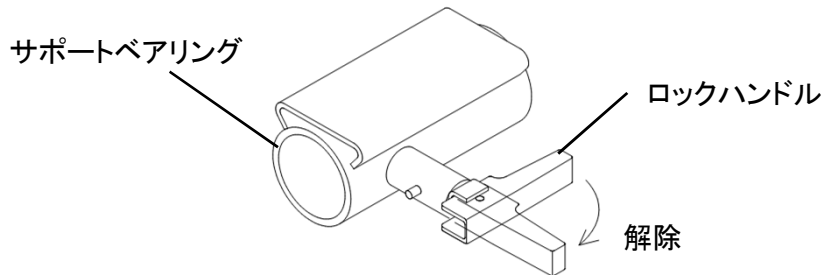


6. 支持脚セット手順（前脚・中脚編）

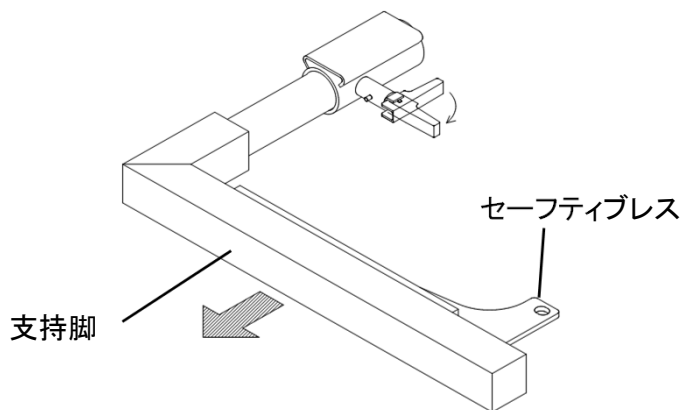
6-1. ボデーレールに取り付けられている「飛出し防止ストッパー」を90度回転させロック状態（垂直）から解除状態（水平）にしてください。



6-2. サポートベアリングのロックハンドルを手前に引き、ロックを解除します。



6-3. 支持脚とセーフティブレスを一緒に抱きかかえ、ゆっくり止まるまで手前に引き出します。

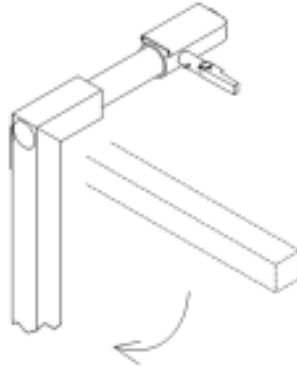


注意

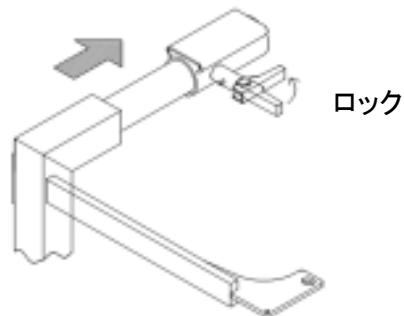
必ず支持脚とセーフティブレスは一緒に持ってください。

手前に見える支持脚だけ持つと、セーフティブレスが垂れさがり指を挟む恐れがあります。

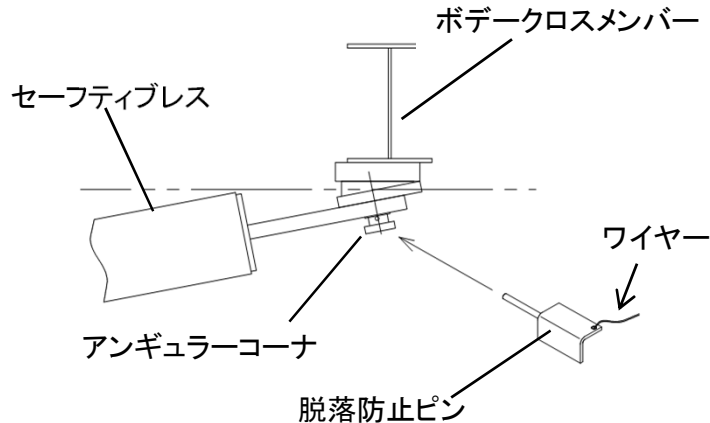
6-4. 支持脚を垂直まで回転・降下させます。



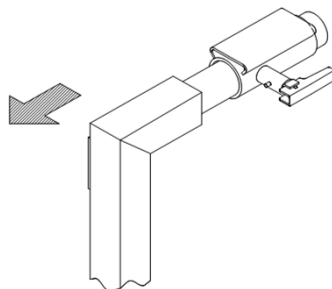
6-5. サポートベアリングのロックハンドルを奥に倒して、ロック状態にし「ガチャン」とロック音が出るまで支持脚を奥に押し込みます。



6-6. 支持脚を垂直にしつつ、セーフティプレスを上方に回転させ、アンギュラーコーナーへ差し込んでください。
脱落防止ピンをアンギュラーコーナー穴へ差し込みセット完了です。



6-7. 最後に支持脚を手前に引き、ロックが確実にされているか確認してください。



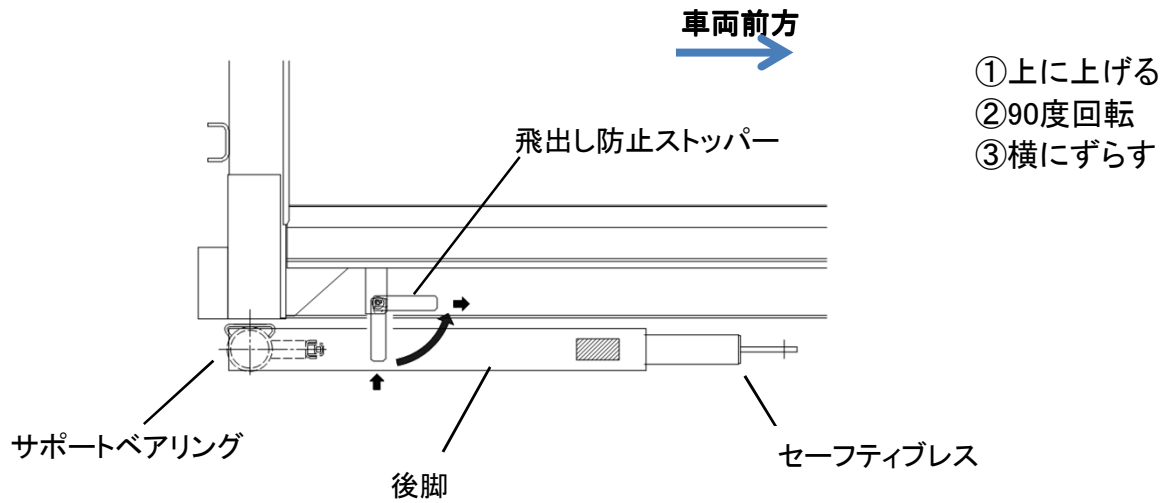
⚠ 警告

支持脚が垂直になっていることを必ず確認してください。

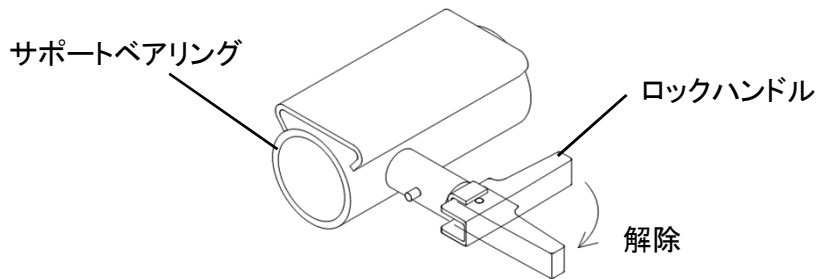
傾いたまま使用すると、重量が正しく伝達されず支持脚が変形する恐れがあります。

7. 支持脚セット手順（後脚編）

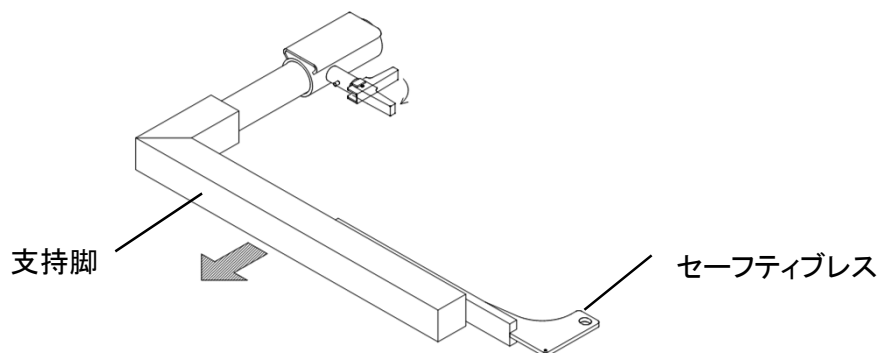
7-1. ボデーレールに取り付けられている「飛出し防止ストッパー」を90度回転させロック状態（垂直）から解除状態（水平）にしてください。



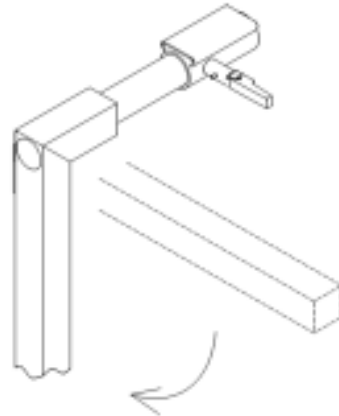
7-2. サポートベアリングのロックハンドルを手前に引き、ロックを解除します。



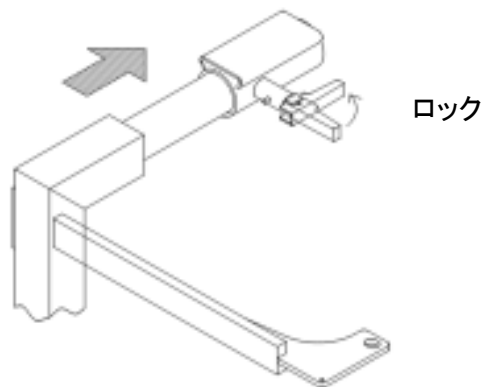
7-3. 支持脚とセーフティブレスを一緒に抱きかかえ、ゆっくり止まるまで手前に引き出します。



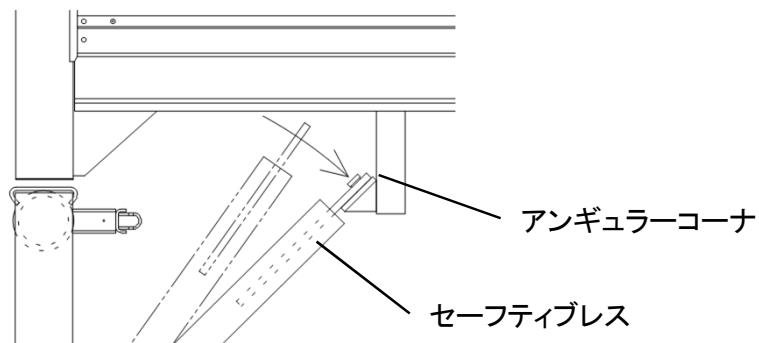
7-4. 支持脚を垂直まで回転・降下させます。



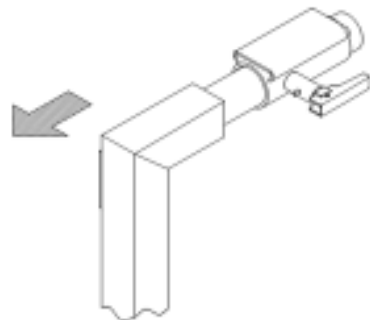
7-5. サポートベアリングのロックハンドルを奥に倒して、ロック状態にし「ガチャン」とロック音が出るまで支持脚を奥に押し込みます。



7-6. セーフティブレス穴をアンギュラーコーナーへ上から差し完了です。



7-7. 最後に支持脚を手前に引き、ロックが確実にされているか確認してください。



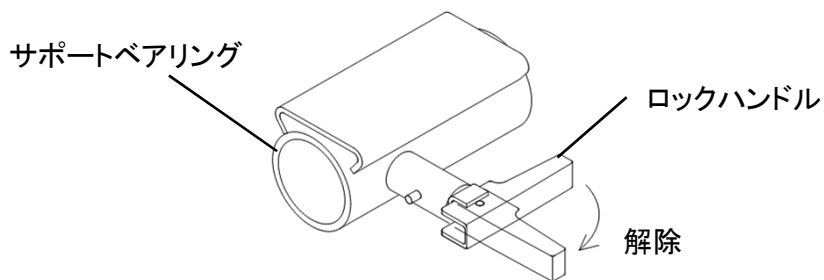
警告

支持脚が垂直になっていることを必ず確認してください。

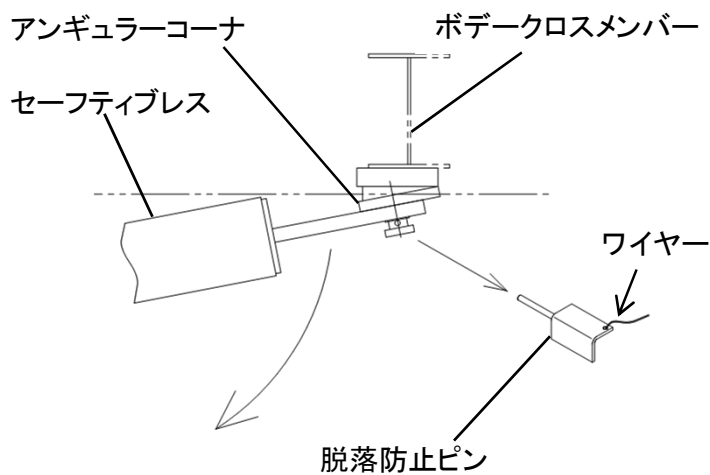
傾いたまま使用すると、重量が正しく伝達されず支持脚が変形する恐れがあります。

8. 支持脚収納手順（前脚・中脚編）

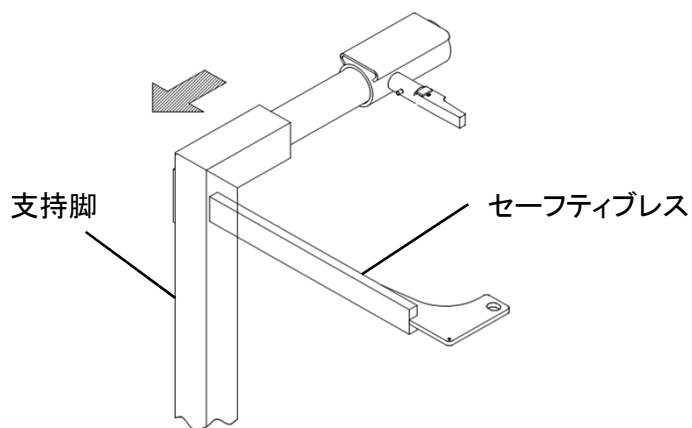
8-1. サポートベアリングのロックハンドルを手前に引き、ロックを解除します。



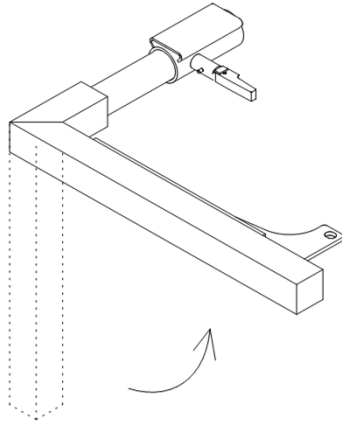
8-2. セーフティブレスを保持しながら、脱落防止ピンをアンギュラーコーナーから抜き取り、セーフティブレスを下方回転させます。



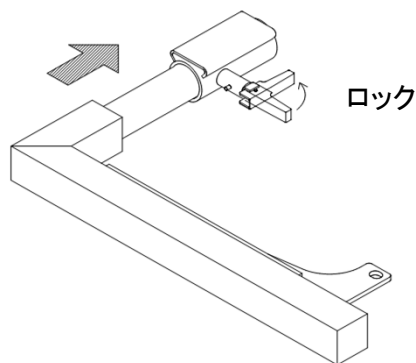
8-3. 支持脚とセーフティブレスを一緒に、ゆっくり止まるまで手前に引き出します。



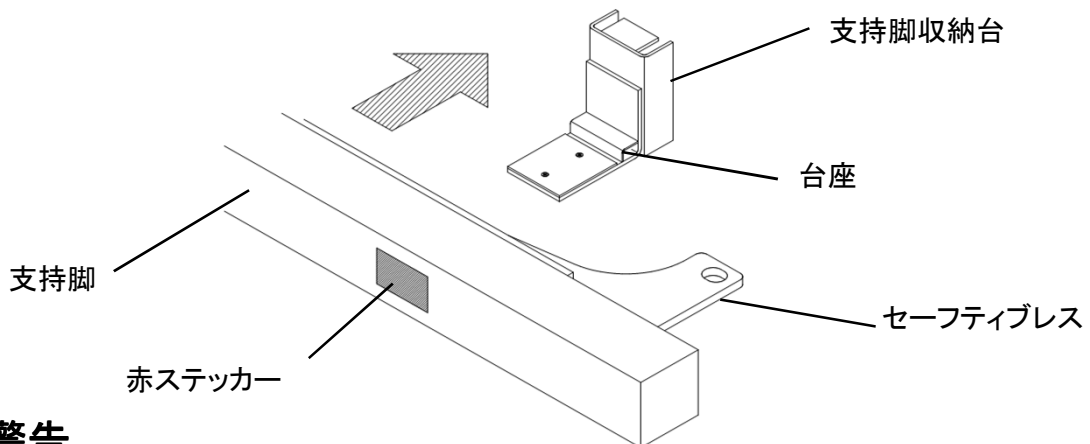
8-4. 支持脚を水平まで回転・上方させます。



8-5. サポートベアリングのロックハンドルを奥に倒して、ロック状態にし「ガチャン」とロック音がるまで支持脚を奥に押し込みます。



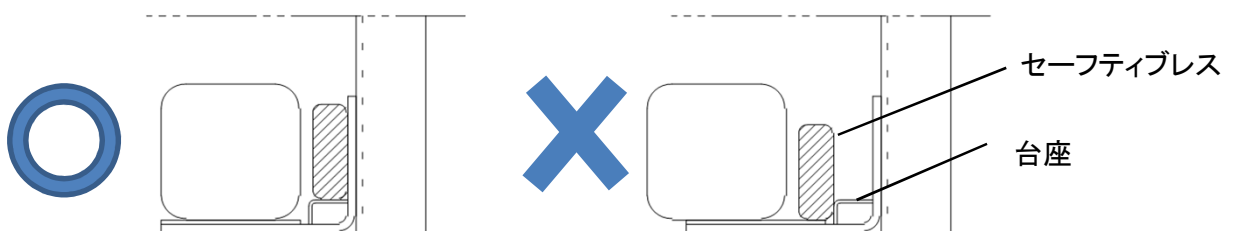
8-6. 止まるまで押し込み、支持脚収納台に収納してください。

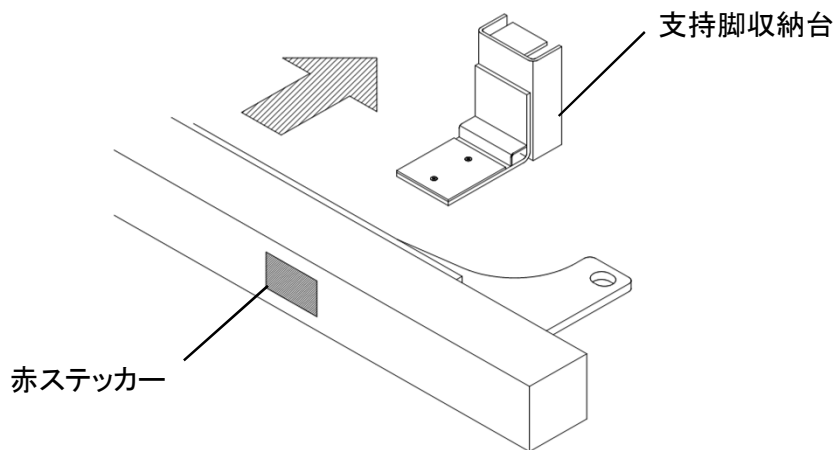


警告

セーフティブレスは支持脚収納台の奥の台座に必ず乗せてください。

乗っていない場合、支持脚が定位置まで収納できず、ロックされていない状態となり走行中に支持脚が外側へ飛出し、重大な事故につながる恐れがあります。

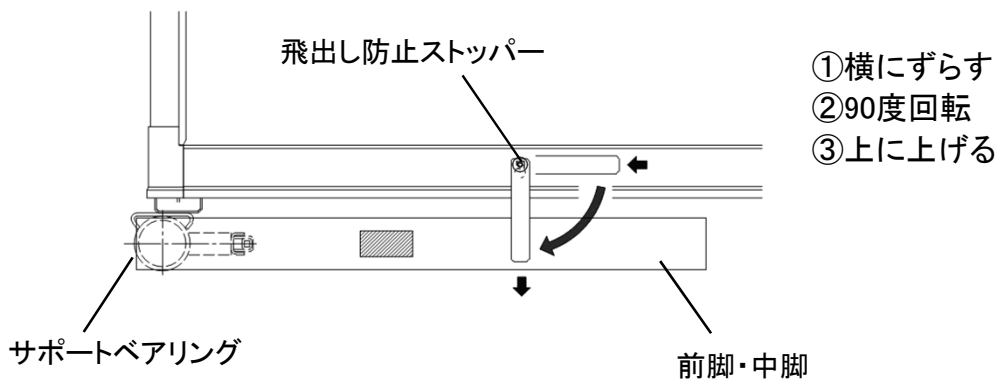




⚠ 注意

支持脚側面の赤ステッカーが支持脚収納台位置を表しています。
 支持脚を持つ場合は、赤ステッカー部以外を持ってください。
 収納台と支持脚に指を挟み、怪我をする恐れがあります。

8-7. ボデーレールに取り付けられている「飛出し防止ストッパー」を90度回転させ解除状態(水平)からロック状態(垂直)にしてください。

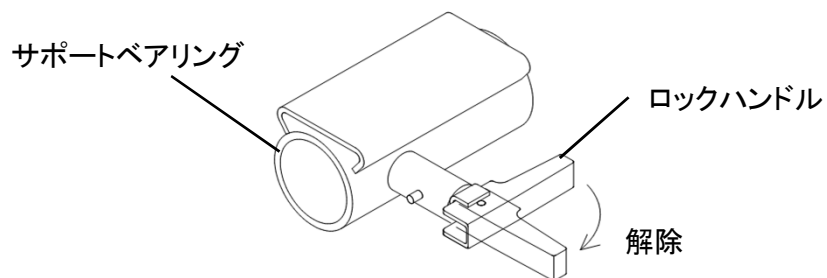


⚠ 警告

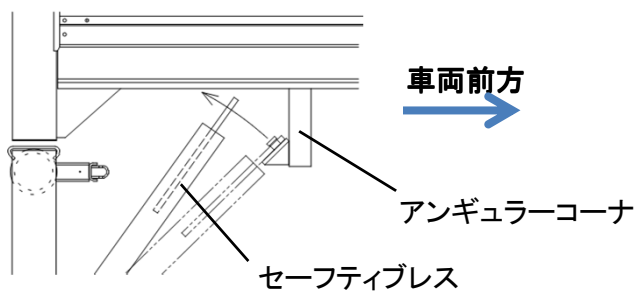
飛出し防止ストッパーは必ず確実にセットしてください。
 走行中に支持脚が外側へ飛出し、重大な事故につながる恐れがあります。

9. 支持脚収納手順（後脚編）

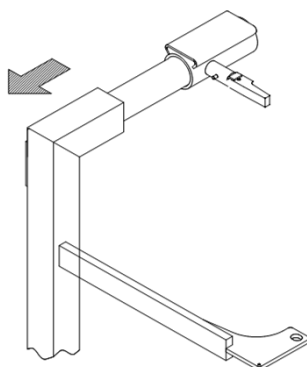
9-1. サポートベアリングのロックハンドルを手前に引き、ロックを解除します。



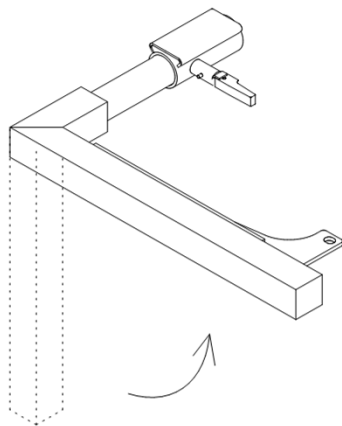
9-2. セーフティブレスを上方回転させ、アンギュラーコーナから外します。



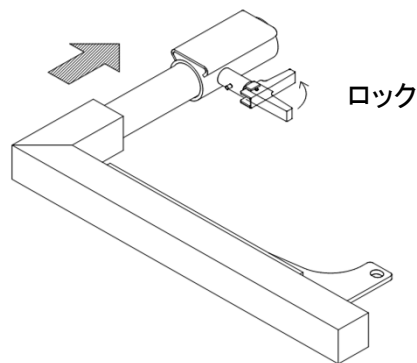
9-3. 支持脚と一緒に、ゆっくり止まるまで手前に引き出します。



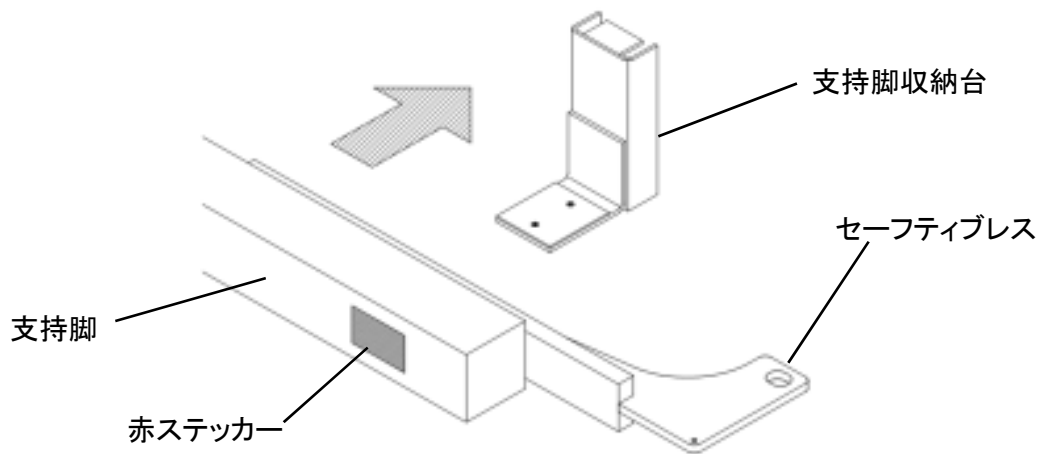
9-4. 支持脚を水平まで回転・上方させます。



9-5. サポートベアリングのロックハンドルを奥に倒して、ロック状態にし「ガチャン」とロック音が出るまで支持脚を奥に押し込みます。



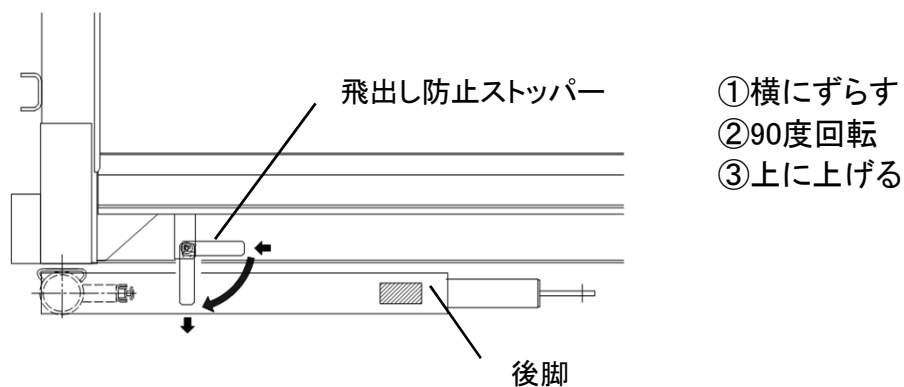
9-6. 止まるまで押し込み、支持脚収納台に収納してください。



⚠ 注意

支持脚側面の赤ステッカーが支持脚収納台位置を表しています。
支持脚を持つ場合は、赤ステッカー一部以外を持ってください。
収納台と支持脚に指を挟み、怪我をする恐れがあります。

9-7. ボデーレールに取り付けられている「飛出し防止ストッパー」を90度回転させ解除状態(水平)からロック状態(垂直)にしてください。



⚠ 警告

飛出し防止ストッパーは必ず確実にセットしてください。
走行中に支持脚が外側へ飛出し、重大な事故につながる恐れがあります。

日本トレクス株式会社

2016年12月 発行